化学療法治療レジメン

/ 申請書

〈主治医〉→〈薬剤部〉→〈化学療法委員会〉

〈主治医〉 → 〈薬剤部〉

芳珠記念病院化学療法委員会

治療レジメン名:	乳腺-21 dose-dense EC	総投与時間:約2時間
申請医:井口 雅史Dr	催吐性リスク:高度	最新登録日:2021年8月

	薬剤名	投与方法	投与量	投与日	クール	
	エンドキサン(CPA)	div	600mg/m ²	- D1	2週間	
	エピルビシン(EPI)		90mg/m ²			
対象(適応癌種)	乳癌					
支持療法	・ジーラスタ皮下注(D2に投与)・デカドロン錠0.5mg16錠/朝・昼食後(D2-4に内服)・ファモチジン錠20mg2錠/朝・夕食後(D2-4に内服)・ロキソプロフェン錠60mg1錠レバミピド錠100mg1錠/疼痛時、1日3回まで・ドンペリン錠10mg1錠/吐き気時・酸化マグネシウム錠330mg3錠/毎食後、排便状況に応じて適宜調節可・センノシド錠12mg1錠/便秘時、1回2錠まで服用可・アズノールうがい液1日3回					

	薬品名【 投与量 】	投与方法	投与速度	標準投与量	計算量	投与日
Rp1	デキサート 9.9mg(適宜減量) アロキシ 1A 生食 100mL アプレピタント使用	div (ケモセーフ)	250 mL/hr			D1
Rp2	エピルビシン【 mg/body】 生食 100mL		500 mL/hr	90 mg/m²	mg/body	
Rp3	(側管)ケモセーフを使用して調製する エンドキサン【 mg/body】 生食 250mL		250 mL/hr	600 mg/m²	mg/body	
Rp4	生食 50mL		500 mL/hr			